



● ● ● 2027 ● ● ●

求人のための 大学案内



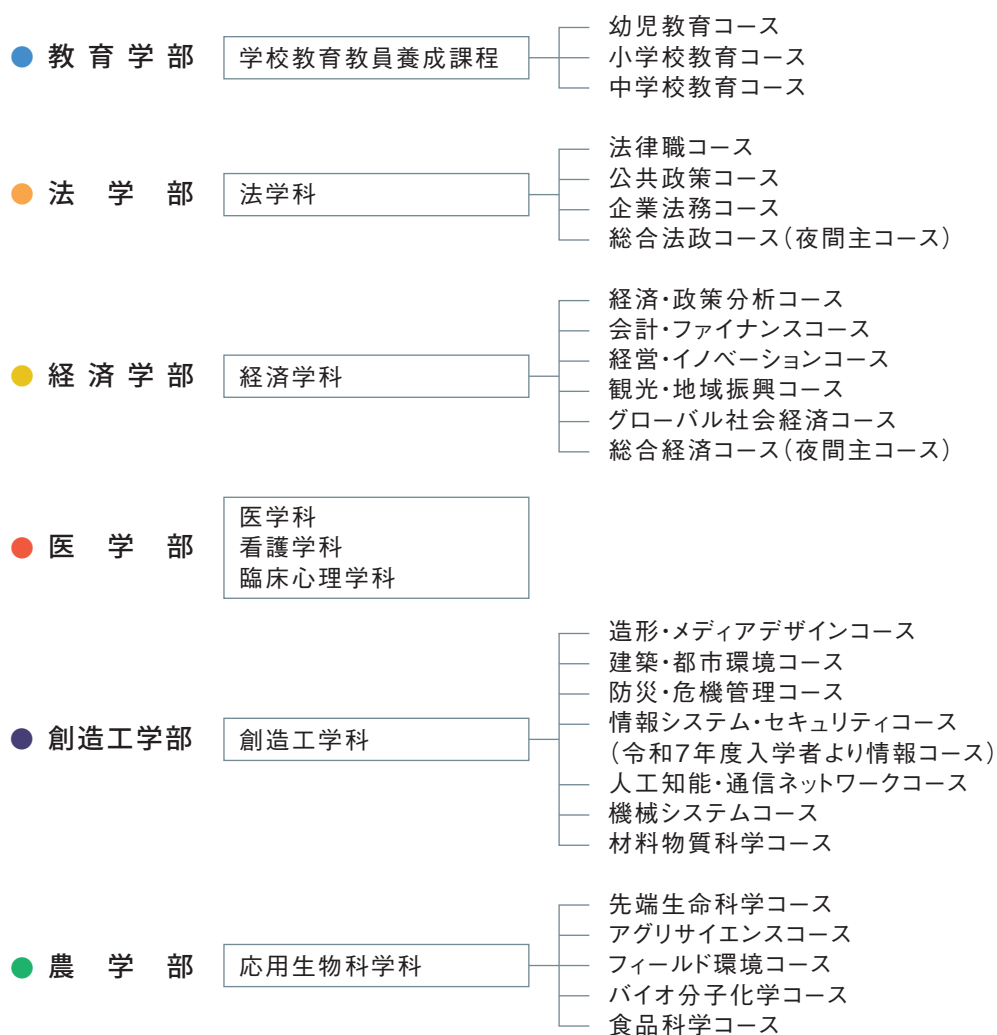
香川大学は、社会が求める人材を育成しています。

日頃より、本学学生の採用及び教育・研究につきましてご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

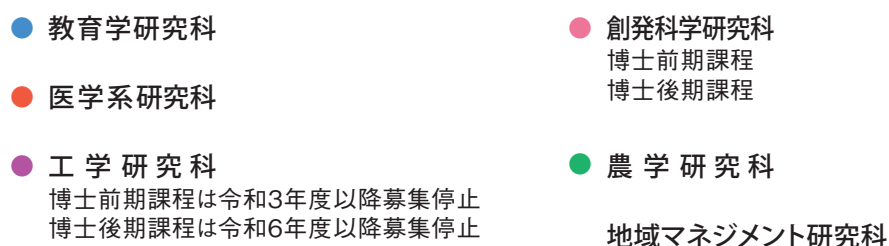
本学では、平成18年4月にキャリア支援センターを設置し、学生が在学期間を通じて生き方・進路・職業選択を考え、人生の目標を持って学生生活を送ることができるよう、また、志望する進路が実現できるよう、正課及び正課外活動を通じて教職員一丸となって取り組んでいます。

来年も多くの学生を送り出しますが、本学学生は必ずや社会において、そしてそれぞれの職場において活躍できるものと確信しております。

学部



大学院



令和6年度 卒業生就職状況等

(令和7年 5月1日現在)

区 分		学 部									大学院							
		教育学部	法学部	経済学部	医学部			創造工学部	農学部	合計	修士課程			専門職学位課程		博士課程		合計
					医学科	看護学科	臨床心理学部				創発科学研究科	医学系研究科	農 学 研究科	教育学研究科	地域マネジメント研究科	医学系研究科	工 学 研究科	
卒業者数	計	173	156	263	111	60	23	346	155	1,287	146	27	61	23	24	24	8	313
	男	64	92	133	68	1	2	266	76	702	114	5	31	10	16	20	6	202
	女	109	64	130	43	59	21	80	79	585	32	22	30	13	8	4	2	111
進学者数	計	13	12	1	0	6	22	150	65	269	6	1	4	0	2	0	1	14
	男	7	8	1	0	0	2	122	38	178	4	0	2	0	1	0	1	8
	女	6	4	0	0	6	20	28	27	91	2	1	2	0	1	0	0	6
就職希望者数	計	156	126	248	97	50	0	188	82	947	138	26	56	23	20	23	7	293
	男	57	67	124	56	1	0	137	35	477	109	5	29	10	13	19	5	190
	女	99	59	124	41	49	0	51	47	470	29	21	27	13	7	4	2	103
就職者数	計	155	122	244	97	50	0	186	82	936	134	24	55	22	19	22	7	283
	男	56	65	122	56	1	0	135	35	470	106	5	29	9	13	18	5	185
	女	99	57	122	41	49	0	51	47	466	28	19	26	13	6	4	2	98
就職率	計	99.4%	96.8%	98.4%	100.0%	100.0%		98.9%	100.0%	98.8%	97.1%	92.3%	98.2%	95.7%	95.0%	95.7%	100.0%	96.6%
	男	98.2%	97.0%	98.4%	100.0%	100.0%		98.5%	100.0%	98.5%	97.2%	100.0%	100.0%	90.0%	100.0%	94.7%	100.0%	97.4%
	女	100.0%	96.6%	98.4%	100.0%	100.0%		100.0%	100.0%	99.1%	96.6%	90.5%	96.3%	100.0%	85.7%	100.0%	100.0%	95.1%
進学・就職率		97.1%	85.9%	93.2%	87.4%	93.3%	95.7%	97.1%	94.8%	93.6%	95.9%	92.6%	96.7%	95.7%	87.5%	91.7%	100.0%	94.9%
求人件数		11,487	11,251	11,279	435			13,167	11,197		9,592	435	11,197	11,487	11,279	435	13,167	

就職者及び就職率の定義は学校基本調査に準ずる。

就職率=就職者数÷就職希望者数

進学・就職率=(進学者数+就職者数)÷卒業生数

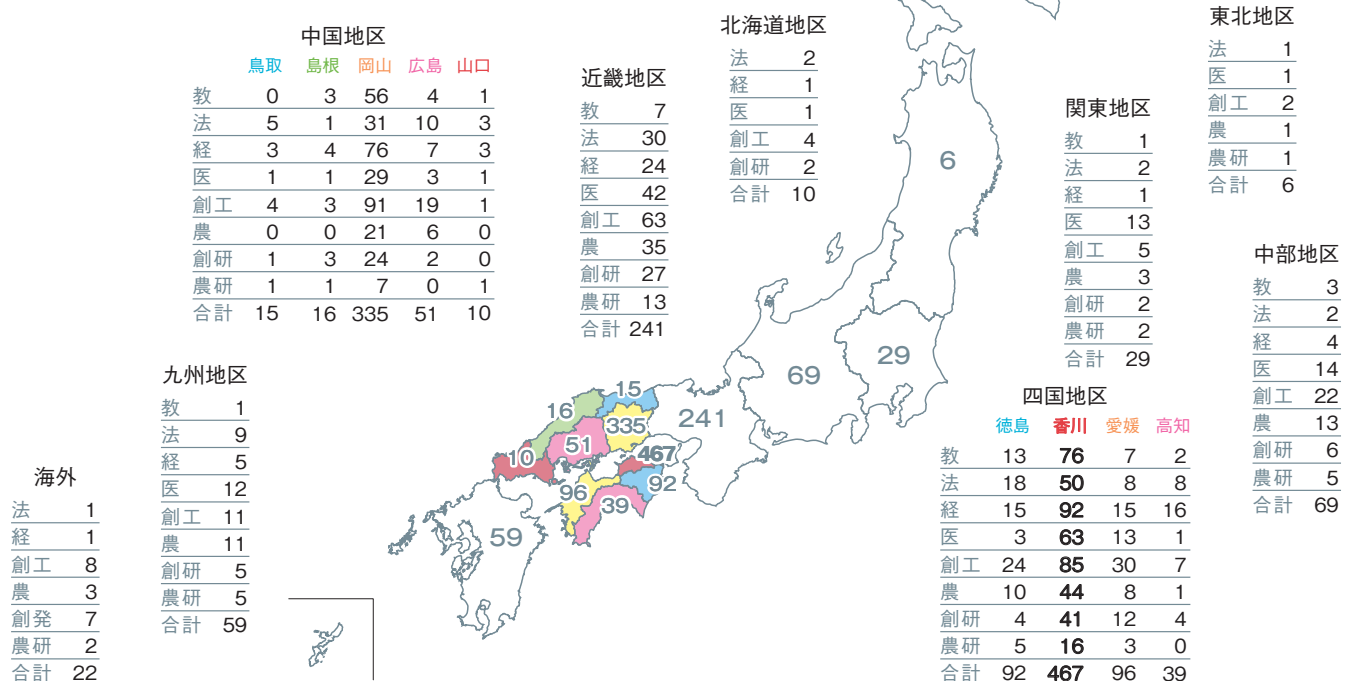
留学生、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コースを含む。

※医学部求人数は学部に応じたもののみを記載。

現学部3年生、大学院1年生(2027年3月卒業予定者)の
出身地別内訳

※医学部医学科は学部5年生

教育 → 教育学部 医 → 医学部 創研 → 創発科学研究科
 法 → 法学部 創工 → 創造工学部 農研 → 農学研究科
 経済 → 経済学部 農 → 農学部



●求人、インターンシップのご案内

2027年3月卒業・修了予定者向け求人情報、インターンシップについては、「キャリアスUC」を通じて受け付け、学生へ案内します。

キャリアスUCは、基本的に無料で利用できます。キャリアスUCのIDとパスワードを取得されていない官公庁・企業様は、まず、下記URLもしくは「キャリアスUC」と検索いただき、新規IDとパスワードの取得を申請してください。

すでにIDとパスワードを取得されている官公庁・企業様は、求人情報配信時に本学を選択してください。

学校等の推薦が必要な求人につきましては、紙での持ち込み・メール・FAX・郵送で受け付けます。



香川大学独自のインターンシップについて

香川大学では「体験型インターンシップ」を実施しています。

大学に受入登録をいただいた官公庁・企業様で夏季休業中に実習を行います。大学が実施する事前ガイダンスやセミナーを受講した学生がインターンシップに参加することが特徴です。受入登録するためには3月ごろまでに登録票を出していただく必要があります。

その他のインターンシップの詳細はキャリア支援センターHPをご覧ください。



●令和7年度学校行事

第1学期定期試験
期間※予備日含む **7/30[水] ~ 8/12[火]**

夏季休業 **8/ 6[水] ~ 9/30[火]**

冬季休業 **12/25[木] ~ 1/ 7[水]**

第2学期定期試験
期間※予備日含む **2/ 6[金] ~ 2/20[金]**

春季休業 **3/11[水] ~ 3/31[火]**

詳細はこちらから

香川大学 学年歴 検索



<https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/about-class/timetable/>

●学内個別企業説明会等のご案内

27年3月卒予定者対象の場合 (個別企業説明会)

- 窓 口 香川大学生生活協同組合
- 実施時期 2026年3月以降(予定)
- 申込方法 申請書を香川大学生生活協同組合へ提出

全学年対象の場合 (個別業界研究セミナー)

- 窓 口 キャリア支援センター
- 実施時期 10月～12月(予定)
- 申込方法 キャリア支援センターHPから申込み

創造工学部、農学部 of 学生対象の場合

申込方法、詳細は各学部就職担当者へ問い合わせください。



●香川大学出身在職者名簿について(OB・OG訪問)

香川大学生によるOB・OG訪問をお受けいただける場合は、「キャリアタスUC」からご登録のほどよろしくお願いします。

詳細、問い合わせ先について

キャリアタスUC <https://uc.career-tasu.jp/>

体験型インターンシップ、個別企業説明会等の詳細 <https://www.kagawa-u.ac.jp/career/>

香川大学キャリア支援センターHPの「企業の方」ページをご覧ください。

各問い合わせ先

求人票 syusyoku-h@kagawa-u.ac.jp

インターンシップ issyusyoku-h@kagawa-u.ac.jp

個別企業 説明会等

27卒対象個別企業説明会
hataraku@kadaicoop.com

全学年対象個別業界研究セミナー
gdcisyusyoku-h@kagawa-u.ac.jp

創造工学部生対象個別企業説明会
koshushoku-t@kagawa-u.ac.jp

農学部生対象個別企業説明会
gakumu-a@kagawa-u.ac.jp

教育学部

人間を深く理解し、
実践的指導力を持つ教員を育てます。

教育学部では、学校教員・教育者としての総合的な資質・能力及び教育実践力の育成をめざしています。

教育学部のカリキュラムの特徴は、実践的に学ぶことを重視していることです。学校教育教員養成課程においては、附属学校・園などでの教科や教科外活動の指導経験等、また、生涯学習現場での体験等を含んだ実践的科目が配置され、講義系科目と有機的に関連づけられています。

学校教育 教員養成課程

■ 幼児教育コース ■ 小学校教育コース ■ 中学校教育コース

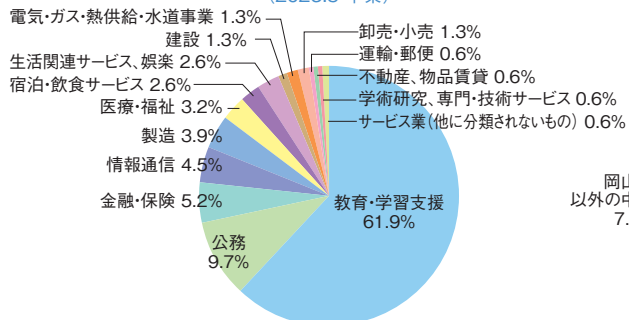
子どもの成長・発達過程を総合的にとらえ、彼らの「生きる力」を育成し、生き生きとした学校教育の実現のため、実践的指導力を持つ教員を養成する課程です。わかる授業と楽しい学校生活づくりができる教員、いじめ、不登校等の諸問題にも対応しうる教員を養成しています。



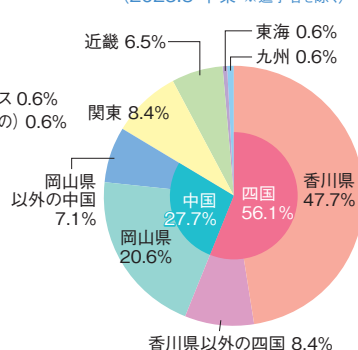
コース・カリキュラム

課 程	コ ー ス	分 野	領 域
養 成 課 程 学 校 教 育 教 員	幼 児 教 育 コ ー ス		
	小 学 校 教 育 コ ー ス	教育課題探究分野	教育領域、心理領域、生活・総合領域
		特別支援教育分野	特別支援教育領域
		教科教育分野	国語領域、社会領域、数学領域、理科領域、音楽領域、美術領域、保健体育領域、技術領域、家庭領域、英語領域
	中 学 校 教 育 コ ー ス		国語領域、社会領域、数学領域、理科領域、音楽領域、美術領域、保健体育領域、技術領域、家庭領域、英語領域

業種別就職状況 (2025.3 卒業)



地域別就職状況 (2025.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別 卒業見込人数 (2027.3)

香 川	76
岡 山	56
徳 島	13
愛 媛	7
兵 庫	5
広 島	4
島 根	3
高 知	2
その他	8
計	174 (人)

主な就職先

香川県教員、岡山県教員、徳島県教員、兵庫県教員、広島県教員、愛媛県教員、福岡県教員、東京都教員、藍住町保育士、石井町保育士、医療財団法人五色会、タスク・フォースミテラ都市型保育園ポラール、国税局、香川労働局、岡山労働局、四国運輸局、高松高等裁判所、岡山県庁、岡山市役所、丸亀市役所、百十四銀行、トマト銀行、四国旅客鉄道、四国電力、中国電力、日本生命保険相互会社、三菱食品、ナカバヤシ、大塚商会、SUBARU など

大学院教育学研究科(専門職学位課程)

●高度教職実践専攻(教職大学院)

学部における専門教育を基礎として、広い視野に立ち、教育並びに教科の基礎となる専門諸学芸に関する精深な専門的知識・技能を修得させ、さらに高度な研究能力及び教育実践力を育成することによって、教育の諸分野において教育研究の中核となる教員並びに地域文化の向上に寄与できる教員を養成しています。

※教育学部・大学院教育学研究科について、詳しくは <https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

法学部

充実の少人数授業で
共に学び、深く知るジュリストに。

法学部は、四国地方で唯一の国立大学の法学部であり、高等裁判所、高等検察庁をはじめとする重要な官公庁や企業がすぐ近くに所在する立地上の特色を生かして、法律学と政策科学の教育研究の四国地方における中枢機能を果たし、全国的及び国際的にも高い評価を受ける教育研究を行うことを目指しています。

法学科

■法律職コース

法科大学院に進学して弁護士・検察官・裁判官などの法曹になろうとする人や、その他の法律分野の資格として、司法書士・社会保険労務士・土地家屋調査士・税理士などの資格取得を目指す人のためのコースです。高いレベルの法的専門知識・技術の確実な習得を目標としています。

■公共政策コース

国や地方自治体などの公務員やNGO・NPOの職員など、広く公共的価値の実現を担おうとする人のためのコースです。多様で変化に富む複雑な現代社会において、新しく、多岐にわたる問題を発見し、適切な解決策を構想する実践的な能力を育成することを目標としています。

■企業法務コース

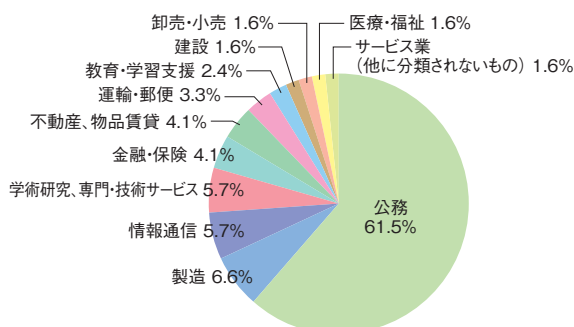
企業において中核的な役割を担うことを目指す人のためのコースです。情報化・国際化した現代社会において、企業活動に求められる専門的かつ実務的な法知識、自ら考えて問題を発見し解決能力を育成・向上させることを目標としています。

■総合法政コース(夜間主コース)

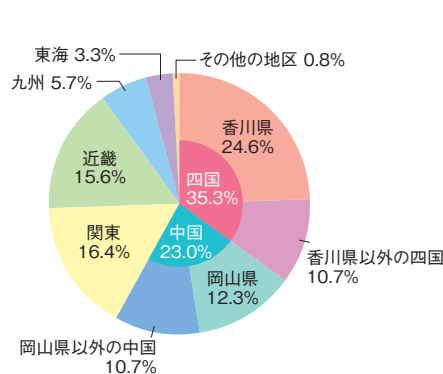
仕事をしながら法律知識や政策知識を身につけてキャリアアップを図りたい人や、仕事を引退した後で法学・政治学を学びたい人のために開設されているコースです。社会人としての幅広い判断力や専門の実務能力である企画力、政策遂行能力を育成することを目指します。



業種別就職状況
(2025.3 卒業)



地域別就職状況
(2025.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数 (2027.3)

香川	50
岡山	31
徳島	18
兵庫	16
広島	10
愛媛	8
高知	8
大阪	7
鳥取	5
福岡	4
京都	3
和歌山	3
山口	3
その他	15
計	181 (人)

主な就職先

香川県庁、香川県警、岡山県庁、高松国税局、徳島県庁、高知県庁、姫路市役所、警視庁、四国運輸局、高松地方検察庁、愛媛県庁、岡山市役所、四国行政評価支局、四国財務局、岡山労働局、高松高等裁判所、広島県庁、香川大学、高松法務局、百十四銀行、東京海上日動火災保険、四国地方整備局、高松市役所、香川証券、司法書士法人キャストグローバル など

※法学部について、詳しくは https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_jl/ をご覧ください。

経済学部

中四国エリア屈指の伝統を誇る 経済学の教育研究拠点。

経済学部は、前身である官立高松高等商業学校の創立以来、実学を重んずる校風のもと、教養豊かな経済人を育成することを教育理念としてきました。21世紀を迎えた今日、情報伝達の高度化・迅速化は急速に進み、経済活動は今や世界的視野に立つことなしには成り立ち得ません。

このような経済社会に積極的に参画し、地域に根ざしながら世界と連携し共生する、進取の気象に富んだ経済人の育成をめざしています。

経済学科

■経済・政策分析コース

経済学の理論的・実証的手法を体系的に修得し、複雑な経済現象の本質を論理的思考に基づき理解する能力を養います。その上で、人びとの幸福の達成に向けて、経済のメカニズムを分析し、日本経済および世界経済の課題やそれに対する政策の検討を行います。さらには提言を行うための課題探求・解決力、コミュニケーション力を身につけます。

■会計・ファイナンスコース

財務会計、管理会計、会計監査などの会計学分野について、主に企業行動を対象に段階的かつ網羅的に学ぶことで、会計情報を読み解く基礎から応用に及ぶ能力を身につけます。また、金融論、経営財務論、保険論及び財政学の分野について、政府の政策や企業行動を対象として学修することで、ファイナンス領域に関する深い理解力と洞察力を身につけます。

■経営・イノベーションコース

戦略と組織、マーケティング、イノベーション、企業の社会的責任など、経営学に関わる幅広い内容を学修します。また、ビジネスの視点から問題解決にあたり、新たな価値を創造する上で必要となるコミュニケーション能力や課題探求・解決能力を身につけます。

■観光・地域振興コース

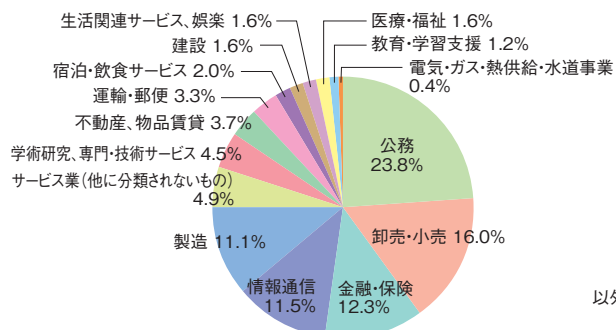
経済学・経営学をベースに、まちづくり論や観光学概論、地域活性化論などにより、地域資源の活用方策や持続可能な地域のあり方について考える基礎的能力を身につけます。さらに、教室での学びとプロジェクト活動等を通じた現場での実践を通じて、地域振興に必要な実践的能力を身につけます。

■グローバル社会経済コース

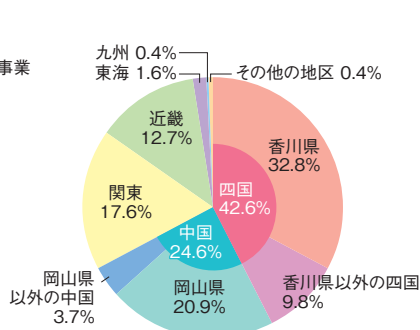
経済活動の国際的展開と多様な社会現象に対応するため、経済学をベースに世界各地の経済や社会・文化を幅広く学びます。その上で、世界を舞台に活躍するために必要な問題解決能力とコミュニケーション能力を身につけます。



業種別就職状況
(2025.3 卒業)



地域別就職状況
(2025.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数 (2027.3)

香川	92
岡山	76
高知	16
愛媛	15
徳島	15
兵庫	15
広島	7
大阪	5
島根	4
山口	3
鳥取	3
その他	16
計 267 (人)	

主な就職先

高松市役所、香川県庁、岡山県庁、岡山市役所、百十四銀行、中国銀行、香川銀行、東京海上日動火災保険、高松国税局、STNet、穴吹興産、四国運輸局、伊予銀行、徳島県庁、倉敷市役所、損害保険ジャパン、高松高等裁判所、ハローズ、阿波銀行、穴吹ハウジングサービス、天満屋、香川大学、おかやま信用金庫、グローバルセンター、中国四国農政局、四国電力 など

※経済学部について、詳しくは <https://www.ec.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

医学部

医療・保健・福祉の向上発展を目指す。

香川大学医学部では地域医療に、そして世界に貢献できる医師・看護師および実践力のある心理援助者の育成と世界に通用する視野をもつ医療人・心理援助者・研究者の輩出を目指しています。

医学科

国際標準の医学教育プログラムを導入し、医師として必須となる医学知識と技術を修得するだけでなく、自ら課題を見つけその問題に対して最良の解答を追究することができる課題解決能力と、それらの知識・技術・能力を生涯に亘り発展・向上させていくための自己研鑽力を持った医療人となるよう能動的学習を推進しています。また、診療チームの一員としての高い倫理観、責任感と信頼される人間関係を構築できるコミュニケーション力を備えた人材を育成しています。

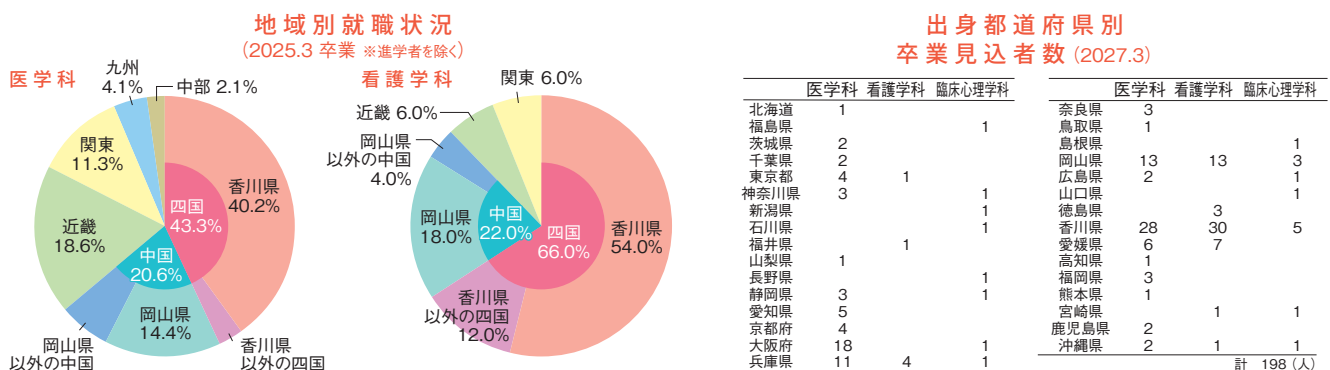


看護学科

看護専門職として人権尊重を原則とし、今後の社会変化に柔軟に対応できるよう広く国内外に知見を求め、学際的な意見交換ができる高い教養を育み、自ら知識・技術を研鑽できる人材の育成を目指しています。そのため、学生の主体性を大切にし、多様な価値観と出会うフィールド等での経験を通して、論理的な思考力と豊かな人間性を伴う高い実践力を同時に身に付けることができるよう教育を行っています。

臨床心理学科

医学部の中に設置された臨床心理学の教育機関であり、心理学及び臨床心理学の体系的な知識、心理臨床における基礎的な実践力とともに医学的素養を有し、援助的コミュニケーション能力を発揮して、医療・教育・福祉等の分野で多職種連携・協働ができる資質を持った心理援助者を育成します。



大学院医学系研究科(修士課程・博士前期課程)

●看護学専攻(博士前期課程)

看護学の領域において、生命と人間の尊重を基盤とし、保健医療、福祉及び社会の諸変化に柔軟に対応できる人材を育成することを目的としています。特に、助産学コース、公衆衛生看護学コースでは、高度実践能力と教育研究力を備えた助産師・保健師を育成します。

●臨床心理学専攻(修士課程)

臨床心理学専攻(修士課程)は、①医学を融合させた、世界に通じる心理学・臨床心理学の教育研究を目指します。②心理援助者に必要な高度な知識と経験を有し、人間性の豊かな人材を育成します。③心理学及び臨床心理学の進歩に貢献すると共に、心理臨床の実践を通して、地域住民の福祉の充実発展に寄与します。

大学院医学系研究科(博士課程・博士後期課程)

●医学専攻

医学・生命科学の領域において、研究者として自立し、独創的な研究活動を行うに必要な高度な研究能力とその基礎となる豊かな学識を備えるとともに、生命倫理に関し高い見識を有する研究者を育成し、もって医学の進歩と社会福祉の向上に寄与することを目的としています。

●看護学専攻(博士後期課程)

あらゆるライフステージにある人々の健康 QOL の向上を目指し、健康に関連する学問分野との融合により看護を探究することで、生命・生活・人生に生じる様々な健康に関するイノベーションを起こすことに寄与する、高い倫理観・指導力をもつ看護実践者、教育・研究者の育成を目的としています。

●臨床心理学専攻(博士後期課程)も現在設置準備中です。

※医学部・大学院医学系研究科について、詳しくは <https://www.med.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

創造工学部

デザイン思考とリスクマネジメントで これからの工学を創造する

香川大学創造工学部は、工学部を基盤とし、2018(平成30)年4月に新設された新しい学部です。工学部で培われた経験・実績・ノウハウ等は創造工学部へと引き継がれ、社会や人々のニーズにフィットしたイノベーションを創出する人材、地域社会に貢献できる人材を育成します。創造工学部ではコース別に専門教育を行い、全学生が①数理的基礎力、②コミュニケーション能力・倫理観、③地域理解、④リスクマネジメント能力、⑤デザイン思考能力を育成できるように学び、高い専門性を持ちながら異分野と協働して課題を解決する能力、既存概念を超えてモノやコトを生み出す能力、リスクを予見し対応できる能力を育成します。さらに産学連携研究や国内・国際インターンシップも教育プログラムに含まれており、幅広い教養と経験を身に付けた学生を輩出しています。

造形・メディアデザインコース

エンジニアリングに必要な論理性と、デザインやアートに必要な感性の両輪を追求する授業構成で高い創造性を育み、次世代型の工学系人材を育成します。

建築・都市環境コース

建築、建設、環境を基礎とした教育を提供し、新たな都市環境の創出に寄与できる発想力・企画力を有する人材を育成します。

防災・危機管理コース

ハードウェア、ソフトウェアとヒューマンウェアを組み合わせ、危機の未然防止、災害の被害拡大防止等、災害にしなやかに対処できる人材を育成します。

材料物質科学コース

「環境材料化学」・「機械材料科学」・「光・電子材料科学」の三分野にわたる機能的教育により、地域や社会のニーズに応える新素材・新物質を研究・開発できる人材を育成します。

情報システム・セキュリティコース

(令和7年度入学者より情報コース)

「情報システム技術」「情報セキュリティ技術」「ヒューマンインタフェース技術」を身につけ、ニーズに対応した情報システム設計ができる人材を育成します。

人工知能・通信ネットワークコース

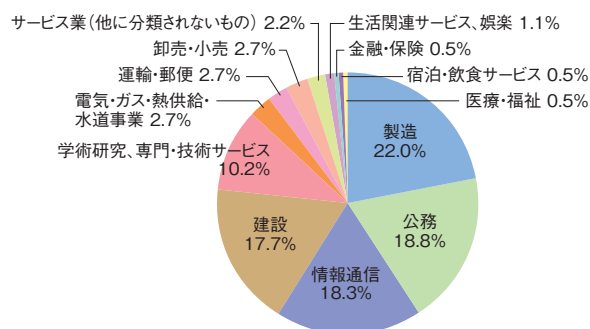
「モノのインターネット」を実現するために、人工知能、通信、センシング技術を学び、これを様々な産業で活用できる人材を育成します。

機械システムコース

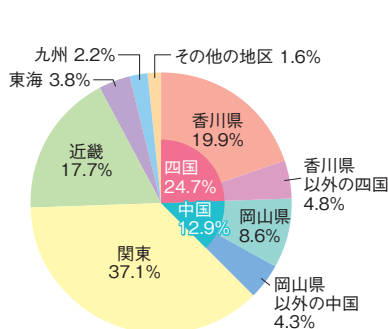
機能美を備えた機械システムを創造できる能力を養うと共に、人間と共生する高度な機械システムを構想・開発できる人材を育成します。



業種別就職状況
(2025.3 卒業)



地域別就職状況
(2025.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数(2027.3)

岡山	91
香川	85
兵庫	31
愛媛	30
徳島	24
広島	19
大阪	16
静岡	12
高知	7
マレーシア	7
三重	6
その他	51
計	379(人)

アオイ電子、いすゞ自動車、STNet、NTT西日本、大倉工業、奥村組、オリンパス、鹿島建設、川崎重工業、鴻池組、JFEスチール、四国電力、大成建設、竹中工務店、タダノ、電通西日本、ネットワンシステムズ、マツダ、三菱ケミカル、四電工、四国地方整備局、岡山県庁、香川県庁、岡山市役所、高松市役所 など

※創造工学部について、詳しくは https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_ead/ をご覧ください。

農学部

122年の伝統を踏まえ、食と生命の未来を拓く。

農学部では、生物資源の生産と活用に関する幅広い知識と技能を身につけ、科学的な思考に基づく課題設定力、国際感覚を備えた判断力とコミュニケーション力を備え、多様で広範な社会の課題解決に向けて、柔軟な思考力を持って自覚的に行動できる人材を育成しています。

学生は、英語による情報の収集力とコミュニケーション力(科学英語、実用英語、専門英語)、地域産業の理解(オリーブ学、希少糖学、うどん学)など幅広い教養を身につけるとともに、生物資源の生産と活用に関する基礎知識と技能を基盤として、2年生後期から下記の5コースに所属して各専門分野を体系的に学び、3年生前期から少人数教育による課題研究(卒業論文)に取り組んでいます。

応用生物科学科

■先端生命科学コース

近年の生命科学やバイオテクノロジーのめざましい発展により、生命現象や生物が有する機能をゲノムレベル・遺伝子レベル・タンパク質レベルで解明し、利用することが可能になってきました。先端生命科学コースでは、微生物から高等動植物までの様々な生命活動を分子(遺伝子、タンパク質)レベルで明らかにする生命科学の基礎から、その成果を有用生物の開発や生物資源の有効利用へと役立てるための応用技術まで幅広く学ぶことができます。

■アグリサイエンスコース

豊かな社会の発展に求められる安全で安定的な食料供給と、生活に潤いをもたらす園芸資源の生産開発をめざして、遺伝資源の評価と品種改良、持続可能な生産管理技術と生産環境解析、生産物の流通・利用システムなどを、フィールド技術から生命科学の知識まで幅広く実践的に学びます。さらに、アグリサイエンスの理論を基礎から応用まで体系的に学習し、連携した実験やフィールドでの実習を通して自ら検証できるユニークな教育体制を有しています。

■フィールド環境コース

生物と環境との相互作用、環境中の物質循環について学びます。特に里海・里山・身近な水辺を主な対象として、化学的・生物的手法をはじめとする様々な分野の手法と理論を活用し、フィールド及び実験室で調査解析に取り組みます。さらに、環境問題や生物の利用・管理・保全に対して実践的に取り組む力を身につけます。

■バイオ分子化学コース

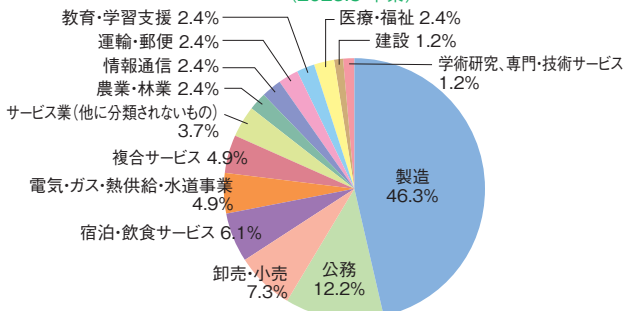
生物は多種多様な分子(有機化合物)を生産し、それらを自己防御や他者とのコミュニケーションに利用しています。バイオ分子化学コースでは、これらの分子の探索・構造解析、化学合成、作用機構の解析などを通して、自然界における生物の生存戦略を理解するとともに、有用な分子や関連する技術・情報などを農業、医薬、食品といった幅広い分野に提供できる人材の育成を行います。

■食品科学コース

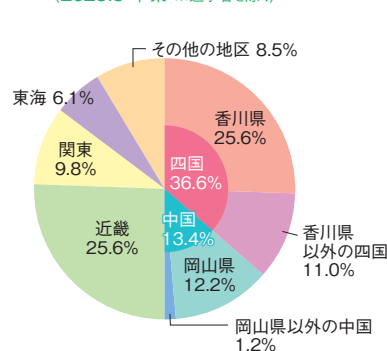
食品の持つ人間に対する種々の生体調節機能を科学的に理解し、食品の(1)機能性(2)安全性(3)嗜好性・加工特性について学びます。講義と実験・実習(学外の工場又は研究所見学なども含む)を組み合わせ、基礎から応用、そして実践的内容のカリキュラムで、安全で、機能性が高く、様々な嗜好性に対応できる食品を開発できる人材の育成を行います。



業種別就職状況
(2025.3 卒業)



地域別就職状況
(2025.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数(2027.3)

香川	44
岡山	21
大阪	13
徳島	10
京都	9
愛媛	8
兵庫	8
愛知	7
広島	6
静岡	4
その他	26
計	156 (人)

主な就職先

香川県庁、山崎製パン、岡山県庁、百十四銀行、WDBエウレカ社、徳島県庁、南海プライウッド、フジパングループ本社、全国農業協同組合連合会、井上誠耕園、カナエテクノス、中国精油、帝國製薬、四国旅客鉄道、イカリ消毒、阪大微生物病研究会、JA香川県、高松市役所、農林水産消費安全技術センター、兵庫県庁、Happy Quality、味源、エイワイファーマ、エリエールプロダクト、大倉工業 など

※農学部について、詳しくは<https://www.ag.kagawa-u.ac.jp/>をご覧ください。

大学院 《●博士前期課程》

創発科学研究科

未来を創発する人材を育てます

創発科学研究科は、教育・人文、法学、経済学、工学の4つの分野を軸としてそれぞれを専門分野としながら、課題解決方法をしっかりとデザインでき、かつ、複数の学問分野から得られた多様な知識や技術を協調的に組み合わせることのできる能力を有し、未来において新産業の創造や地域が直面する新課題の解決に貢献できる人材を養成することを目的に令和4年4月に開設されました。

「4分野の継承」と「創発」 2つの概念は、
補いあう関係にあります。

◇育成する人材イメージ

教育・人文分野を基軸に学ぶ学生

「持続共生社会」、「子ども学」、「人文的知識」をキーワードに新たな価値・社会像の提案と具現化ができる人材

法学分野を基軸に学ぶ学生

企業法務分野(税理士、司法書士など)や公共分野(公務員など)に必要な学識・能力、政策／法務能力を有した人材

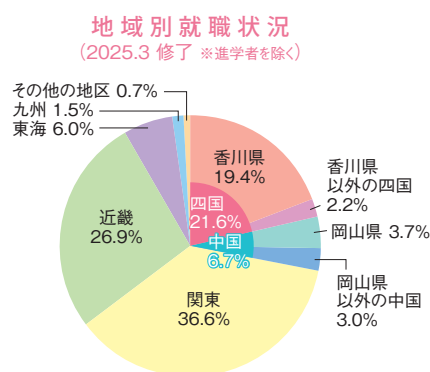
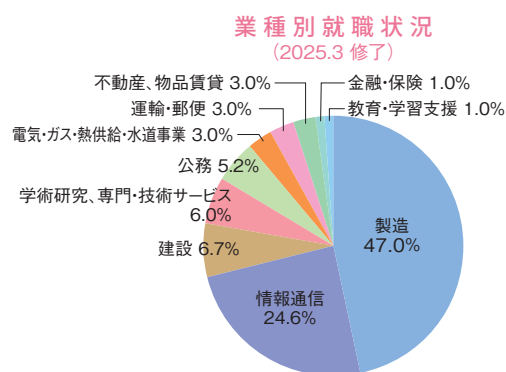
経済学を基軸に学ぶ学生

地方自治体や経済界で活躍できる人材、ローカルな価値、地域資源の保全や活用ができる人材

工学を基軸に学ぶ人材

以下をキーワードとして複数のユニットを編成し、人材育成を行っています。

「数理・データサイエンス」、「建築物の設計」、「センシング、通信ネットワーク、人工知能・解析技術」、「ヒューマンインタフェースデザイン能力、セキュリティリスクマネジメント能力、情報システムの設計・開発」、「材料力学・熱力学・流体力学・機械力学・システム(情報)の統合化による機械基盤技術」、「知能ロボットシステム」、「計測を通じた機械システム開発」、「材料科学」、「光・量子材料科学」、「インフラに対する新しいアセットマネジメント手法」、「環境科学に基く循環型環境デザイン」、「危機を複眼的に解釈し、危機から生じる被害の軽減・回復」



出身都道府県別 修了見込者数 (2027.3)

香川	41
岡山	24
愛媛	12
兵庫	10
中国	7
大阪	5
三重	5
徳島	4
高知	4
京都	3
島根	3
愛知	3
その他	19
計 140 (人)	

主な就職先

アクセンチュア、イマイ、STNet、大倉工業、鹿島建設、京セラ、JFEスチール、四国電力、四国電力送配電、四国旅客鉄道、大王製紙、大成建設、タダノ、TDK、東急設計コンサルタント、日亜化学工業、日東電工、日本電産(現:ニデック)、富士通、マツダ、三井化学、三菱ケミカル、四電工、リコー、中国地方整備局 など

大学院創発科学研究科(博士後期課程)

■社会創発プログラム ■先端工学デザインプログラム ■レジリエント社会共創プログラム

2024年4月に創発科学研究科博士後期課程(博士)が開設されました。博士後期課程を通じて、本学内からの進学者、地域社会を構成する社会人など多様な人材の受入と人材の輩出の好循環を形成し、持続可能な地方分散社会を形成することを理念のひとつとしています。

博士後期課程が養成を目指すのは、ある分野において知を深化させながら、分野を融合させて見出した画期的な知や解決の方策を、単に解決手法の提案に留まらず、地域社会と連携しながらそれらを実装に移すことができる人材です。

※創発科学研究科について、詳しくは https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_sce/ をご覧ください。

大学院 《●修士課程》

農学研究科

農学研究科では、応用生物科学における高度な専門知識と研究開発能力、そして本学の特色である希少糖に関する高度な専門知識と技能を備え、自然環境と調和した持続可能な社会の実現をめざす高い技術力と倫理性を備える人材を育成します。そのため、食料、生命、環境、及び希少糖に関する高度で幅広い学術分野の専門知識、自ら課題を見出し、解決に向け取り組むことのできる実践力、企業・国際・地域社会において求められる情報伝達能力と協調性を修得させます。そして、その社会的責任を自覚して国内外の広範な生物産業関連分野で活躍できる高度専門職業人を輩出します。また、本研究科にはアジア諸国を中心に10か国以上から多くの留学生を受け入れており、教育・研究等を通じて日本企業とも活発に交流しています。

応用生物・希少糖科学専攻

■希少糖先端科学コース

希少糖研究の歴史的な経緯を踏まえつつ、最新の動向を把握し、希少糖に係る基礎及び応用開発に関する高度な専門知識と技能を身に付け、これらを研究開発や産業応用の場において活用できる人材を養成しています。

■環境生物科学コース

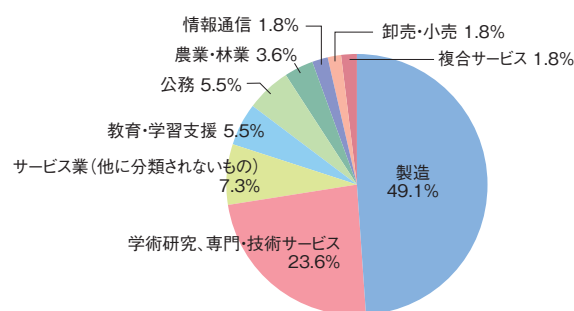
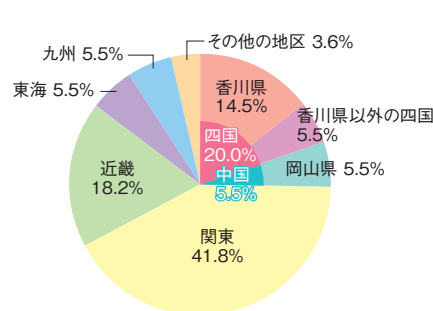
里山、陸水、里海など生活・生産圏の生態系の構造と機能を理解してその保存・修復を図ることができる、あるいは、それらの環境下での生物資源生産システムを最適化して、安定的かつ持続的な生物資源の供給に寄与できる人材を養成しています。

■生物化学・食品科学コース

化学（分析化学・物理化学・有機化学・高分子化学）及び生化学、あるいは食品科学に関する知識と手法を身に付け、健康長寿社会に貢献し、環境に配慮したグリーン社会の構築を担うことのできる人材を養成しています。

■応用生命科学コース

生命現象や様々な生物が作る物質の特性及び機能を、分子・遺伝子レベルで解明し、利用・開発に関する知識・技術を身に付け、微生物、動物、植物の機能の高度な活用を担う人材を養成しています。

業種別就職状況
(2025.3 修了)地域別就職状況
(2025.3 修了 ※進学者を除く)出身都道府県別
修了見込者数 (2027.3)

香川	16
岡山	7
兵庫	6
徳島	5
大阪	4
愛知	3
愛媛	3
外国	2
京都	2
福岡	2
その他	12

計 62 (人)

主な就職先

WDBエウレカ社、阪大微生物病研究会、大倉工業、鎌田醤油、ワールドインテック、香川県庁、長大、帝國製菓、東洋ビューティー、日本ハムファクトリー、マイクロンメモリジャパン、アドバンテック、イカリ消毒、カネコ種苗、アヲハタ、オタフクソース、かどや製油、共栄フード、ケンコーマヨネーズ、神戸天然物化学、テーブルマーク、テクノブレニードヒダ、堂本食品、日本ハム、フィードワン など

愛媛大学大学院連合農学研究科(博士課程)

■生物資源生産学専攻 ■生物資源利用学専攻 ■生物環境保全学専攻

香川大学、愛媛大学、高知大学の農学研究科等が連携協力して、相互に補いつつ、幅広い分野にわたって国際水準の教育研究を行い、広く社会への貢献をめざしています。大学院生の半数は海外からの留学生であり、国際交流も盛んです。既存の学問の枠組みにとらわれない、幅広い知識と柔軟な発想力をそなえた、これからの社会をリードする農学研究者を養成しています。

※大学院農学研究科および愛媛大学大学院連合農学研究科について、詳しくは <https://www.ag.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

本学への採用関連情報は キャリアスUCによる オンライン配信でお送りください。

キャリアスUCは、
全国の **約710校** **90,000社** が
利用する求人票配信システムです。

(2024年9月現在)

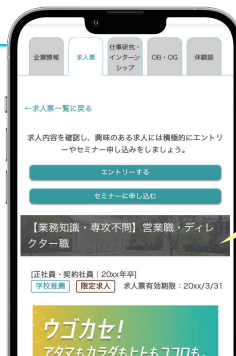


基本機能
無料

キャリアスUCにて、以下情報を受け付けております。

求人情報

採用職種、選考方法、イメージ画像など、
より働くイメージが想起できる求人情報の登録・配信を
お願いいたします。
会社パンフレットなどのデータ添付も可能です。



Point

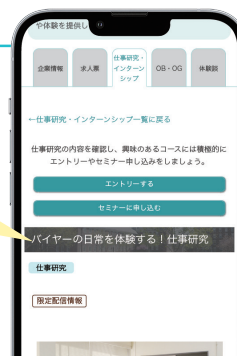
エリアや学校、学部・学科
などを絞り込んで配信する
と、より注目されやすくな
ります。

インターンシップ情報

文部科学省、厚生労働省及び経済産業省の
「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る
取組の推進に当たっての基本的考え方」に沿った情報の
登録・配信をお願いいたします。

Point

就活前期から動く学生に
向けて積極的にアプローチ
できます。



OB・OG 情報

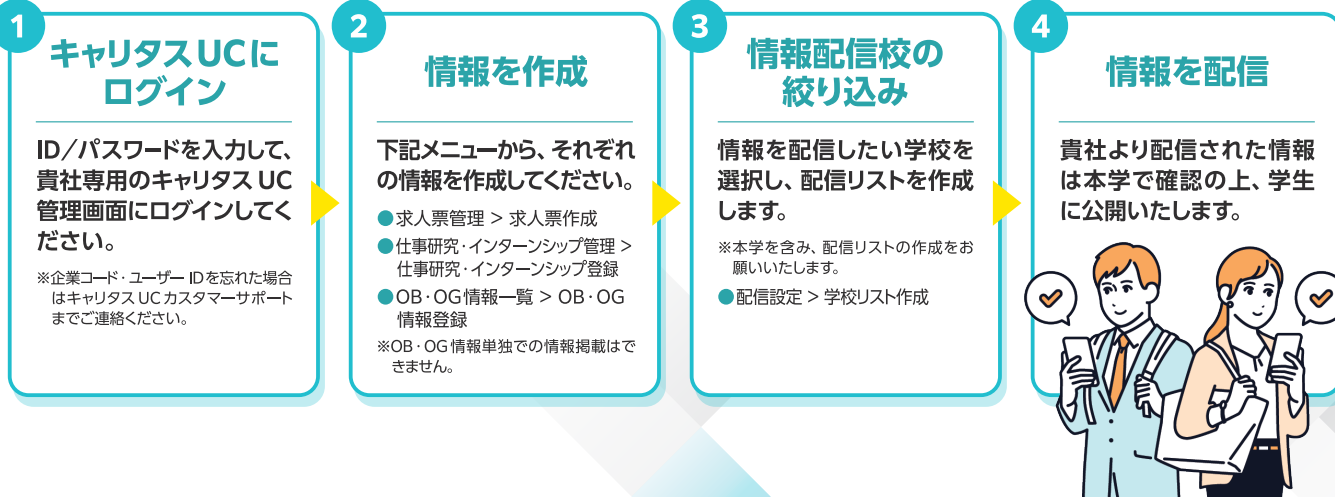
企業研究の情報として卒業後、貴社で働く本学OB・OGの
情報提供をお願いいたします。
学生公開にあたっては、イニシャル表示も可能です。



Point

学生が最も知りたい情報の
一つです。貴社に興味をもつ
大きなきっかけになります。

キャリアタスUCのアカウントを**お持ち**の企業様



キャリアタスUCのアカウントを**お持ちでない**企業様

下記URLの「**お申し込み**」ボタンより、新規アカウントを発行してください。

ログイン情報をご提供いたしますので、貴社専用の管理画面で基本情報の登録をお願いいたします。
その後の操作は上記に沿って進めてください。

キャリアタスUCホームページ

<https://uc.career-tasu.jp/corp/>

キャリアタスUC



キャリアタスUC 機能一覧

キャリアタスUCでは無料でご利用いただける基本機能に加え、プレミアムパッケージ（オプション）をご用意しております。

基本機能（0円）

- 求人票の登録・配信
- 仕事研究・インターンシップ情報の登録・配信
- OB・OG情報の登録・配信
- 学校メッセージの送受信



プレミアムパッケージ（年間10万円※税別）

- 各種エントリー・応募の受付設定
- 各種外部リンクの設定
- セミナー情報の配信・申込の受付設定
- 応募者情報の管理
- 学校担当者情報・学事スケジュールの閲覧
- 応対情報の管理
- 各種レポートの閲覧

キャリア支援センター、各学部の所在地（就職担当の電話番号）

キャリア支援センター	〒760-8521 香川県高松市幸町1-1	TEL 087-832-1157
教育学部・教育学研究科	〒760-8522 香川県高松市幸町1-1	TEL 087-832-1402
法 学 部	〒760-8523 香川県高松市幸町2-1	TEL 087-832-1815
経 済 学 部	〒760-8523 香川県高松市幸町2-1	TEL 087-832-1815
医学部・医学系研究科	〒761-0793 香川県木田郡三木町大字池戸1750-1	TEL 087-891-2068
創造工学部・工学研究科	〒761-0396 香川県高松市林町2217-20	TEL 087-864-2027
農学部・農学研究科	〒761-0795 香川県木田郡三木町大字池戸2393	TEL 087-891-3006
創 発 科 学 研 究 科 (教育・人文系領域、法学系領域、 経済学系領域)	〒760-8523 香川県高松市幸町2-1	TEL 087-832-1826
創 発 科 学 研 究 科 (工学系領域)	〒761-0396 香川県高松市林町2217-20	TEL 087-864-2027

所在地略図



求人に関するお問い合わせは



香川大学

キャリア支援センター（キャリア支援課）

〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1
TEL (087)832-1157 FAX (087)832-1170
E-mail syusyoku-h@kagawa-u.ac.jp
URL <https://www.kagawa-u.ac.jp/>



この冊子は、植物油インキを使用し、環境に優しい水なし印刷で印刷しています。